

令和5年度 東京都立穂ヶ丘高等学校 年間授業計画・週ごとの指導計画基本入力シート

教科	地理歴史	科目	日本史A	単位数	2単位	履修対象(部・年次)	I・II・III部	3・4年次	授業講座数・番号	①
----	------	----	------	-----	-----	------------	-----------	-------	----------	---

講座担当者氏名	①	赤羽根菜々子	②		③		④		⑤		⑥	
	⑦		⑧		⑨		⑩		⑪		⑫	
	⑬		⑭		⑮		⑯		⑰		⑱	

使用教科書	『日本史A 現代からの歴史』 東京書籍	補助教材	『新詳日本史』 浜島書店
-------	---------------------	------	--------------

教科の指導目標	我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、国際社会に主体的に生き平和で民主的な国家・社会を形成する日本国民として必要な自覚と資質を養う。
---------	---

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点方法	
4月	第1週					
	第2週					
	第3週	オリエンテーション グローバル化の時代	経済のグローバル化が評価される一方、一国では解決できないような様々な課題が生じていることを学びます。 情報と文化がグローバル化する中、人権などの価値観でもグローバル化が進んでいることを学びます。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第4週	鎖国体制の動揺と海外情報	18世紀末以降、列強が日本に接近する中、幕府が鎖国体制を守ろうとする一方で、蘭学の広まりにより幕府に批判的な人材が育っていたことを学びます。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第5週	ペリー来航と条約調印 開国後の政治と経済	アメリカ東インド艦隊司令長官ペリーの開国要求により、幕府の鎖国政策が破綻し、日米修好通商条約を調印するまでの経緯を学習する。 開国と貿易による幕末の政治と社会の混乱について学びます。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
5月	第1週					
	第2週	幕末抗争の激化 討幕運動	開国後の政治の主導権をめぐる幕閣、雄藩、尊王攘夷派による争いの経緯を学ぶ。 薩長同盟が成立して討幕の動きが高まる時期の国際社会や民衆の動向を学ぶ。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第3週	大政奉還と戊辰戦争 新しい統一国家の形成	大政奉還後、新政府が王政復古の号令や戊辰戦争により、徳川氏とそれを支持する勢力を排除したことを学ぶ。 版籍奉還、廃藩置県によって、天皇を中心とする統一的国家による地方支配の体制が整備された経緯を学びます。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第4週	新政の始まり 地租改正と殖産興業	統一国家として中央の政治機構を整えていく様子を学び、四民平等、国民皆兵が近代化に必要なとされた理由を理解します。 地租改正により近代的な土地所有権が確立されたこと、政府が財源を確保し、通貨を統一し、官営工場を設立するなど、殖産興業に努めたことを学びます	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第5週	文明開化と啓蒙主義 社会生活の変化	欧米の啓蒙主義を取り入れられる中で実学主義にもとづく学制が公布された後、次第に教育が国家主義化された経緯を学びます。 政府が積極的に近代化を進めた結果、交通や通信、暦、都市部での社会生活など、さまざまな分野で西洋化が生じた一方、それに反発する動きがあったこと、農村では伝統的な生活が維持されたことを理解します	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
6月	第1週	岩倉使節団の欧米見聞 初期アジア外交	政府が岩倉使節団や留学生の派遣により欧米に学ぼうとしたほか、多くのお雇い外国人を迎えて、法制度や学問の近代化を目指したことを理解する。 政府が早い段階から、琉球や朝鮮に対して軍事力を背景に強圧的な態度を取り、西の国境を画定させていった一方、ロシアとは交渉により国境を画定していったことを理解します。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第2週	反政府運動の動き アジアの動向と自由民権運動	独裁的に改革を進める政府に反発した士族らが武力や言論を用いた反政府運動を起こしたことを学び、士族反乱は鎮圧され自由民権運動が反政府運動の中心となった経緯を理解します。 自由民権運動が豪農層に広がり、私権憲法が盛んにつくられるなど活発化すると、政府内部にも国会の開設をめぐる対立が生じ、国会開設の動議が出される事態となった経緯を学びます。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第3週	松方財政と近代産業の発達 民権運動の激化	松方財政で銀本位制が確立し、都市に流入する労働者が増え、資本主義発達の基礎が整ったことにより、紡績や鉄道、海運等の近代産業が急速に発達したことを学ぶ。 松方アフレの時期には、民権運動内部の対立や政府の弾圧、激化事件により一時民権運動が衰退した後、大同団結運動により運動が再興された経緯を学ぶ。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第4週	憲法の諸構想と大日本帝国憲法 立憲体制の整備	大日本帝国憲法が制定されるまでの経緯と大日本帝国憲法の特徴(欽定憲法、天皇大権等)を学びます。 憲法に基づいて編纂された諸法典制定の経緯、憲法発布後の初期議会における政府と民衆との対立の推移を学びます。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第5週	一学期期末考査 答案指導	今まで学習してきたことの確認	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	関心・意欲・態度 テスト・提出物による確認
	第1週					
	第2週	憲法の諸構想と大日本帝国憲法 立憲体制の整備	大日本帝国憲法が制定されるまでの経緯と大日本帝国憲法の特徴(欽定憲法、天皇大権等)を学びます。 憲法に基づいて編纂された諸法典制定の経緯、憲法発布後の初期議会における政府と民衆との対立の推移を学びます。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート

		指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点 方法
7月	第3週	日清戦争と近代社会の確立	朝鮮半島を「利益線」とみなす日本は、朝鮮の宗主国を自任する清国と対立し、日清戦争に至る経緯を学ぶ。三国干渉によって遼東半島を失ったが、植民地として台湾などを獲得して帝国主義国家としての第一歩を踏み出す。また、中国・朝鮮をめぐるロシアとの対立が芽生えたことも学ぶ。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第4週					
	第5週					
8月	第1週					
	第2週					
	第3週					
	第4週					
	第5週					
9月	第1週	日清戦争後の政治と社会 近代化の諸思想	議会の運営のために藩閥と政党が接近して政党の政治的影響力が高まる一方で、軍部大臣現役武官制が定められ、政党の力を制限しようとする動きがあったことを理解する。 戦争を経験することで、国民意識の形成が促されたことを理解する。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第2週	北清事変と日英同盟	帝国主義が広まり、列強による植民地獲得競争が激しくなる中で行われた中国分割に、日本も積極的に関わったことを学びます。また、そうした国際情勢の中で日英同盟が結ばれたことを理解します	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第3週	日露戦争と国民	朝鮮・満州における利権をめぐって日露戦争が起こり、講和条約を結ぶまでの経緯と、国民の戦争に対する考え方の推移を学ぶ。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第4週	第一次護憲運動 第一次世界大戦と中国侵略	植民地獲得競争の激化により始まった第一次世界大戦の時期に、日本が中国への侵略を進めた経緯を学び、そのことが日本と中国や欧米列強との関係に与えた影響について考察する。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)		
	第5週	パリ講和会議と東アジアの独立運動 大戦景気と社会変動	国際的に平和やデモクラシーを尊重する風潮が高まり、国際連盟が創設される一方で、列強は自国の権益を維持しようとし、それが各地の民族自決を目指す運動の広がりにつながったことを理解する。 日本を債務国から債権国に転換させた大戦景気の概要を学び、それが産業や民衆の生活に与えた影響を理解します。米騒動についてもその関連の中で考察する。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	
10月	第1週					
	第2週	民衆運動の広がり 関東大震災と強まる思想統制	大正期に労働運動や女性運動などの社会運動が、経済の動向や国際的なデモクラシーの風潮の影響を受けながら組織的に行われるようになったことを理解する。関東大震災は深刻な経済的打撃だけではなく、人々の意識や行動にも混乱と変化を与えたため、軍部の影響力が強まるきっかけともなったことを学ぶ。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第3週	二学期中間考査 答案指導	今まで学習してきたことの確認	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	関心・意欲・態度 テスト・提出物による確認
	第4週	ワシントン会議と協調外交 山東出兵	政府が国際協調をめざす英米に協調的な外交を行おうとする一方、野党や軍は中国侵略を続けようとしたため、国内に外交政策をめぐる対立が生じたことを理解する	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第5週	大正デモクラシーの思想 都市文化と大衆文化	世界的なデモクラシーの風潮の影響を受け、自然科学だけではなく思想や歴史の分野でも実証的な研究が発達し、教育や文学にも影響があったことを学びます。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
11月	第1週	金融恐慌と昭和恐慌 強まる社会不安	長く続く不況下で、金融や産業の独占が進み、中国侵略をめざす軍国主義化の機運や社会不安が高まり、さらに世界恐慌の影響を受けた昭和恐慌が起こった経緯を学びます。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第2週	政党内閣の終焉 満州事変と国際連盟の脱退	昭和恐慌が深刻化する中で、政党内閣の時代が終わるとともに、メディアにあおられた国民の支持を受けて満州事変が進んだ結果、日本が国際社会から孤立していった経緯を理解する。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第3週	思想統制の強化と二・二六事件 日中全面戦争	不況下で実施された管理選挙により無産階級が権限したことを学び、政府がこれに対して厳しい姿勢をとったことが思想や言論の統制強化、軍部の台頭につながったことを理解します。 ヨーロッパ情勢が変化の中で日本がドイツとの関係を深めたこと、中国で国共合作を模索する動きが強まっていたこと、日中全面戦争の開始との関連を考察し、拡大が進む一方、民間では労働力不足や賃金の低下が生じ、国民生活が圧迫されたことを学ぶ。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第4週	戦時統制と国民生活		日本史A 現代からの歴史(東京書籍)	9	知識理解・関心

	指導内容	科目の具体的な指導目標	使用教材・教具	予定時数	評価の観点方法
	太平洋戦争の開始	第二次世界大戦が始まると、ドイツとの同盟を強めることで英米との戦争も辞さないという空気が高まったことが日米開戦につながったことを理解し、太平洋戦争の経緯を学ぶ。	新詳日本史(浜島書店)	2	ワークシート
	第5週				
12月	第1週 二学期期末考査 答案指導	今まで学習してきたことの確認。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	関心・意欲・態度 テスト・提出物による確認
	第2週 戦時統制と国民生活 太平洋戦争の開始	日中戦争が拡大すると、軍需生産の拡大が進む一方、民間では労働力不足や賃金の低下が生じ、国民生活が圧迫されたことを学ぶ。 第二次世界大戦が始まると、ドイツとの同盟を強めることで英米との戦争も辞さないという空気が高まったことが日米開戦につながったことを理解し、太平洋戦争の経緯を学ぶ。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第3週 「大東亜共栄圏」の実態 戦時体制と思想・文化の統制	「大東亜共栄圏」の理念と実態について理解し、「大東亜共栄圏」に組み込まれた地域の人々による抵抗について学ぶ。 戦時体制が強化され、思想や文化の統制も厳しさを増し、文学や美術にも戦争を題材とする作品が増える一方、戦争への批判的な姿勢を崩さなかった知識人もいたことを学ぶ。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第4週 戦争動員の矛盾 大日本帝国の崩壊	戦争を遂行するために実施された動員の実態を学び、その動員により労働力不足等の矛盾が生じたことを理解する。戦局が悪化した経緯と、それを政府が国民に隠したため戦争終結への動きが起きなかったことを学び、そのことが本土空襲による大きな被害につながったことを理解する。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第5週				
1月	第1週				
	第2週				
	第3週 戦争動員の矛盾 大日本帝国の崩壊	戦争を遂行するために実施された動員の実態を学び、その動員により労働力不足等の矛盾が生じたことを理解する。戦局が悪化した経緯と、それを政府が国民に隠したため戦争終結への動きが起きなかったことを学び、そのことが本土空襲による大きな被害につながったことを理解する。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第4週 敗戦と占領	沖縄戦の実態を学び、なぜ住民に大きな被害が出たのか考察する。 終戦にいたるまでの日本、アメリカ、ソ連等の動向を学び、アメリカ軍主体の占領が開始された経緯を理解する。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第5週 大戦後の世界と冷戦の始まり 戦後の改革	平和を模索する動きの中から国際連合が成立した一方、アメリカとソ連を二つの極とする東西冷戦が始まったことを理解する。 GHQの指令を受けて進められた民主化及び非軍事化の内容と経緯について学び、GHQの改革が戦後の日本社会に与えた影響について考察する。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
2月	第1週 日本国憲法	日本国憲法制定の経緯と三原則について理解し、新憲法に基づいて、多くの法律の改正や制定が行われたことを学ぶ。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第2週 日本の再建と復興への道	戦後社会が直面した危機的な状況を学び、農村や都市で人々が展開した社会運動がめざした内容を理解する。 冷戦下で日本政府が、日本の経済再建を優先することで合意したため、日本が国際経済に復帰する体制を整えられた一方、政治が保守化し、労働運動も圧迫されたことを理解する。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第3週 冷戦下の講和	中華人民共和国の成立・朝鮮戦争の勃発という新しい情勢のなかで、サンフランシスコ平和条約が結ばれ、日本は独立を回復したが、アメリカ軍の日本駐留を条件とする日米安保条約の締結を条件とするものであったことを学ぶ。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第4週 年度末考査	今まで学習してきたことの確認	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	関心・意欲・態度 テスト・提出物による確認
	第5週				
3月	第1週 高度経済成長とそのひずみ	1955年から1973年まで高度経済成長時代が続き、エネルギー源が石炭から石油に移り、電気機械工業や自動車工業が経済成長を主導したことを学び、一方で工業化とそれに伴う地域開発が公害病や都市問題を招いたことを理解する。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第2週 石油危機と国際経済秩序の変化	石油危機後、産業用ロボットの導入や省エネルギー化を図った結果、国際競争力が強化され、1970年代末には世界有数の経済大国に成長したことを学ぶ。	日本史A 現代からの歴史(東京書籍) 新詳日本史(浜島書店)	2	知識理解・関心 ワークシート
	第3週				
	第4週				
	第5週				